

# 近畿地区数学教育協議会 2023年 第53回冬期合宿研究集会のご案内

2023年11月

学 校 長 様  
算 数 ・ 数 学 科 教 員 様  
研 究 者 ・ 保 護 者 ・ 市 民 ・ 学 生 様

近畿地区数学教育協議会委員長 西村 徳寿

近畿地区数学教育協議会（近数協）では、「わかってたのしい算数・数学の授業」を目指して、日々研究を重ねています。  
今年度の冬期研究集会は3年ぶりの対面・合宿形式で開催します。研究会の1日目は、校種別（特別支援は小学校と合流）の研究と実践の交流を行い、その後、全体会での記念講演を通じて「小・中・高を見通した統計リテラシー教育」について考えます。さらに夜の全体会では、みなさんの職場などでの実態や思いを共有し、現状について語り合いあいます。  
研究会の2日目の校種別分科会では、3学期に備えて、児童・生徒の算数・数学への理解を高める授業づくりの研究討議を行います。  
職場や地域・大学のお仲間とお誘いあわせのうえ、ご参加をいただけたら幸いです。  
多数のご参加をお待ちしております。

## 記

日時：2023年12月25日(月)13:00～26日(火)12:00

会場：京都・聖護院御殿荘 京阪「神宮丸太町」徒歩10分  
〒606-8324 京都市左京区聖護院中町15 TEL 075-771-4151



日程：

25日  
12:00

受 付		
小学校	中学校	高校
みんなで学ぶ正比例 池添梨花(奈良) 算数の授業で -子どもの見方感じ方からに学んでほしいこと- 中川真砂代(奈良)	「変化の割合」に関する歴史的考察 中西正治(三重)	平面地図の塗り分け 阪田祐二(和歌山)
休 憩		
記念講演「小・中・高を見通した統計リテラシー教育」 阪田 祐二(和歌山・近数協前委員長)		
夕 食 ・ 休 憩		
夜の全体会「おとなの“しゃべり場”」 — 教育現場の現状と課題 —		
ナ イ タ ー		

26日

9:00

受 付			
特別支援	小学校	中学校	高校
聴覚支援学校での 算数・数学の実践報告② 川村和人(京都) タイル操作から数の操作へ 木村良夫(兵庫) 演算決定の歩み 拝郷万里(奈良)	割合を考える -教科書教材の系統表作成- -割合の「教育課程」検討- 近数協小学校部会	図形の調べ方 伊藤徹哉(三重)  図形と証明 中西正治ほか(三重)	数列の授業実践 大川内進(大阪)  集合と論証 山脇修一(和歌山)  因数分解で放物線を追跡 杉野修三(大阪)

12:00

※2日目終了後、拡大幹事・評議員会と三重大会実行委員会を行います。

参加費：3000円（近数協会員は2500円，学生は1000円）  
 宿泊費：夕・朝食付1万4700円／朝食のみ1万0650円  
 申し込み：当日の受付も可能ですが、資料等の準備のため、事前の申し込みにご協力ください。特に宿泊の方は12月10日(日)までにお申し込みください(費用は当日いただきます)。  
 なお、宿泊をキャンセルされる場合、3日前から30%、前日50%、当日100%のキャンセル料がかかります。  
 問い合わせ：何森真人(近数協事務局) Email sanssouci@ami.to Tel 080-3824-0013  
 参加申し込みは右のフォームからお願いします。



<https://forms.gle/E4vFtA1TNaSYDPx79>